

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第4区)

東京都選挙管理委員会

I am
JAPAN

ひとりひとりが日本

“3つの柱と9の政策”

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

1 日本人を豊かにする

～経済・産業・移民～

1 “集めて配る”より、まず**減税**
減税と社会保障料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。

3 **現場の人**が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくれます。

2 日本人を守り抜く

～食と健康・一次産業・エネルギー～

4 **食は人の天なり**
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。

5 **エネルギーと資源確保が**生命線****
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

6 **安心医療で**健康国家****
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む

～教育・人づくり・国家観～

7 **子ども一人につき**月10万円****
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授けたいと思える環境をつくれます。

8 **受験戦争からの解放**
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

9 **日本はみんなの家**
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は
参政党

とお書きください。

参政党の政策は
こちらの特設サイトから!

しま えつこ プロフィール
看護師として15年、小児科の現場で親子に寄り添ってまいりました。現在は都内検診クリニックに勤務。現場で痛感した少子化問題や育児環境の課題を解決し、子供たちの未来を守るため政治への挑戦を決意しました。



参政党公認

しま
えつこ

平 将明 政策2026 未来を切り拓く 責任と実行力

暮らしを守る物価高対策

- 1 ガソリン・電気・ガスの値下げを“実行”
▶ガソリン値下げ：暫定税率をはじめ、燃料増徴税のあり方を見直し、物流・通勤・家計の負担を下げます。
▶電気代・ガス代の値下げ：エネルギー価格高騰等に機動的な財政支援で家計と中小企業の負担を軽減します。
- 2 所得税減税で“手取り”を増やす
▶所得税減税により、働く人の手取りを増やし、消費と暮らしの安心につなげます。
▶年収の壁による働き控えも含め、制度が複雑で損をしないよう、分かりやすい仕組みに整えます。
- 3 給付策を、速く、確実に届ける（デジタルで迅速化）
▶大田区モデルの給付として、例えば区民一人5000円給付や子育て世代への上乗せ給付など、子育て世代の負担軽減に重点を置いた課題で実施します。

元気で住みやすい大田区

- ▶羽田空港近接エリアで、先端医療・医療機器・モビリティの実証を進め世界に発信します。
- ▶新空港線を着実に前進させ、羽田アクセス改善と沿線まちづくりを推進します。
- ▶DX支援、販路拡大、サプライチェーンの強靭化、サイバーセキュリティ対策支援で、町工場・中小企業の質上げと雇用を後押しします。
- ▶防災・治安に強い街づくりとして、地域の見守りとデジタルを組み合わせ安心して暮らせる大田区を実現します。

国家・国民を守る安全保障政策

- ▶国家サイバー統括室(NOC)を核に、官民のサイバー防御を平時から統合的に運用します。
- ▶同盟国・同志国との情報共有、共同訓練、重要インフラ防護を強化、「自由で開かれたインド太平洋」を具体策で前進させます。
- ▶経済安全保障の取組として、半導体・データセンター(DC)・エネルギー等の重要分野で、国内投資とリスク管理を両立します。
- ▶SNS上の認知戦から民主主義を守るため、政府体制整備と官民連携による国際協力を進めます。
- ▶防災庁創設により、平時から司令塔を常設し被災者支援を迅速に行います。

政治改革／行政改革

- ▶AIを行政に実装し、国民の今知りたいたいこと即答で応える電子政府を目指します。
- ▶必要な支援が、必要な人に、必要な時に、迅速に届く仕組みを構築します。
- ▶国会議員の定数削減とあわせAIを活用してより質の高い政策議論と意思決定が行える国会を目指します。

AI等 最先端技術で 課題解決

- ▶NFT等のweb3技術を活用し、観光・食・文化の新たな市場を創出し、地域の稼ぐ力を高めます。
- ▶核融合・量子は研究開発から産業政策へとつなげ、規制見直しと投資・人材育成を進めます。
- ▶AIの社会実装を全国で進め、医療・教育・防災分野等に現場課題の活用を広げます。
- ▶AIインフラを国家戦略に位置づけ、国内立地・送電網・規制整備で投資呼び込み、産業競争力を引き上げます。

プロフィール

昭和42年 2月21日生まれ・うお座・A型
平成1年 早稲田大学法学部卒業(早稲田実業中・高等部卒業)
平成8年 サラリーマン生活後、大田青果市場仲卸3代目社長
平成15年 東京JC理事長として23区全てで公開討論会を実現
平成17年 43倍の公募競争を経て初出馬・初当選(連続5期)
平成24年 経済産業大臣政務官に就任、「ミラサボ」を開設
平成26年 内閣府副大臣(国家戦略特区による地方創生の推進)
令和元年 内閣府副大臣(ITで自然災害・新型コロナウイルス対応など)
令和6年 デジタル大臣 初代サイバー安全保障担当大臣就任(石破内閣)



公式HP



自民党公認
比例代表も自民党へ



自民党公認

平 将明
たいら まさあき

国益の為に彼女が必要です 佐藤 優 原 武史

推薦
作家・元外務省主任分析官 政治学者・数学者
私たちも応援します
衆議院議員 国民民主党代表 東京都議会議員
玉木雄一郎 福井ゆうた

井戸まさえ プロフィール

ジャーナリスト/元衆議院議員
東京女子大学大学院博士後期課程修了(博士)。
東洋経済新報社勤務を経て
2005年より兵庫県議会議員(2期)、
2009年、衆議院議員初当選
無戸籍問題他、法の狭間で苦しむ人々の支援等を行う
東京女子大学・関西学院大学等で非常勤講師を歴任。

井戸まさえホームページにリンクします

井戸まさえは格差を無くし、嘘とごまかし、搾取のない「まっとうな社会」をつくるためにがんばります!



井戸まさえは目指します!

もっと/手取りを増やす。

もっと/社会保険料を軽減

- ◎医療給付を適正化し、社会保険料負担の増加を抑制
- ◎社会保険料に上乗せされる、いわゆる「独身税」を廃止
- ◎「社会保険料還付制度」を創設し、現役世代の負担を軽減
- ◎「130万円の壁突破助成金」を創設し、働き控えを解消

もっと/減税

- ◎住民税の控除額「110万円の壁」を178万円まで引き上げ
- ◎所得税の基礎控除の所得制限(665万円、850万円の壁)撤廃
- ◎障がい福祉の所得制限撤廃
- ◎16歳未満の子どもがいる親の年少扶養控除の復活
- ◎名目賃金上昇率がCPI+2%になるまで消費税を一律5%に(インボイス廃止)

もっと/生活コストを安く

- ◎再エネ賦課金を廃止し、電気代値下げ(2万円程度/年)
- ◎ガス、水道、灯油、重油の通年値下げ
- ◎中低所得者向けの「家賃控除制度」を創設
- ◎お手頃家賃の住宅を子育て世帯や若者、単身高齢者に供給



国民民主党公認
井戸
まさえ

暮らし 平和 人権 国民のためブレずに働きます

- 1、大株主・大企業応援から暮らし応援に
 - 2、憲法9条を生かした外交の力で平和な日本とアジアを
 - 3、ジェンダー平等、一人ひとりを尊重する政治に
 - 4、政治の闇と腐敗をただす
 - 5、暮らしの安心と豊かさを進める政治に
- 2035年度までに温室効果ガス排出量を13年度比75%削減をめざす
 - 原発再稼働、新増設に反対し、原発ゼロ
 - コメの生産と備蓄量を拡大
 - マイナ保険証の押し付けをやめさせ、健康保険証を存続
 - 中小企業予算の抜本的増額
 - 家賃減税、家賃補助制度を創設
 - 選択的夫婦別姓、同性婚の法制化
 - 男女賃金格差の是正
 - 性暴力の根絶
 - 保育配置基準の引き上げ、処遇改善
 - 自民党と統一協会の癒着の全貌解明
 - 裏金事件の真相解明
 - 企業・団体献金全面禁止

谷川さんを応援します

大田病院院長 都議会議員 ジャーナリスト
田村 直 藤田 りょうこ 東海林 智

高市自民・維新政権と正面から対決
右へ右への政治をストップ

比例代表は 日本共産党

とお書き
ください

物価高で「節約は限界」。家の中でもダウンを着て過ごしている。との悲鳴があがっています。都庁前の食料配布には毎週9000人の方が並びます。高市政権はこの声に応えず、軍事費を増額し財界にはバラマキを続けながら、人々には医療費負担増や車拡充のための増税まで押し付けようとしています。
ひとりひとりの人が富を独占する不正な社会の転換が必要です。ニューヨークでもヨーロッパでも「No tax on rich」(富裕層に課税を!)のスローガンが広がっています。
未来への希望となっています。
働く人が生み出した富は働く人々へ!暮らしと社会保障へ!と、全力を尽くします。ご支援をよろしくお願いいたします。

市民連合おおたの会推薦



日本共産党
谷川
智行
たにがわ ともゆき

プロフィール●1971年 長崎県生まれ。国立香川医科大学卒。大田病院や大森診療所等で診療。区内保育園の園医を務める。年越し派遣村、被災地支援に参加。街頭相談会、生活困窮者支援に取り組む。

行動する
医師

投票日 2月8日(日) 午前7時から午後8時まで

急な総選挙の実施により、投票所入場券の発送の遅れが見込まれています。
なお、投票所入場券がなくても、選挙人名簿に登録されている本人であることが
確認できれば、投票が可能です。

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- ・期日前投票期間 1月28日(水)～2月7日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- ・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

※最高裁判所裁判官国民審査は2月1日(日)からです。

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

東京都第4区に属する区域

◎大田区の次の地域

大田区大森東特別出張所管内、大田区大森西特別出張所管内、大田区入新井特別出張所管内、
大田区馬込特別出張所管内、大田区池上特別出張所管内、大田区新井宿特別出張所管内、
大田区久が原特別出張所管内（池上3丁目に属する区域に限る）、大田区糀谷特別出張所管内、
大田区羽田特別出張所管内、大田区六郷特別出張所管内、
大田区矢口特別出張所管内（矢口2丁目（1番、13番、14番、27番、28番）及び矢口3丁目（1番、8番）
に属する区域に限る）、大田区蒲田西特別出張所管内、大田区蒲田東特別出張所管内



投票方法

「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

- ◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者氏名」を記載
- ◇比例代表選出議員選挙 → 「政党等の名称」を記載